



- 446 「この市の人口はどれくらいですか。」「およそ18万人です。」
□□□ “() () the population of this city?” “It’s about 180,000.”
Tip **population** の数が「どれくらいか」を尋ねるときに使う疑問詞は?

- 447 「チケットはいくらになりますか。」「30ドルです。」
□□□ “_____ are tickets?” “They’re \$30.”
基本 **Tip** 「いくらですか」と値段・金額を尋ねる表現は?

- 448 「どのくらいの頻度で田舎の祖父母に会いに行きますか。」「年に2回です。」
□□□ “() (o) () () your grandparents in the countryside?” “Twice a year.”
Tip 「どのくらいの頻度で」と尋ねる表現は? 「しばしば」を表す副詞を使う。
「～に会いに行く → ～を訪れる」

- 449 「ショーはどれくらいの長さですか。」「約2時間半です。」
□□□ “_____?” “It’s about two and a half hours.”
基本 **Tip** 時間の長さを尋ねるときの表現は?

- 450 「あとどのくらいでこのバスは出発するのですか。」「もう少し人が乗ってからです。」
□□□ “() () will this bus ()?” “After a few more people get on.”
Tip 「あとどのくらいで → どのくらいすぐに」と尋ねる表現は?

- 451 「ここからいちばん近いスーパーまでどのくらいですか。」
□□□ 「数ブロック行ったところです。」
“_____ to the nearest supermarket?”
“It’s a few blocks away.”
Tip 「どのくらい遠くに」と距離を尋ねるときの表現は?

- 446 “What is the population of this city?” “It’s about 180,000.”
F 256
▶ **疑問詞**を使った疑問文は **wh-** 疑問文とも呼ばれる。疑問詞の種類 → File55
□ **what** 「何, (数量・値段などが) どれくらい」
▶ 疑問代名詞 **what** を使って人口の数量を尋ねる。How large is the population of this city? としてもよい。180,000 は one hundred eighty thousand と読む。

- 447 “How much are tickets?” “They’re \$30.”
□ **how much** ... 「どのくらい…」 — how は疑問副詞
▶ 量・値段を尋ねる。「数」を尋ねる場合は **how many** ... を使う。→ File56
\$ は通貨の「ドル」を表す通貨記号。\$30 は thirty dollars と読む。

- 448 “How often do you visit your grandparents in the countryside?”
“Twice a year.”
□ **how often** ... 「どのくらいの頻度で…」, 何回…」
▶ 頻度・回数を尋ねる。
○ **in the countryside** 「田舎で, 田舎の」 ⇔ **in the city** 「都会で, 都会の」

- 449 “How long is the show?” “It’s about two and a half hours.”
F 262
□ **how long** ... 「(期間・物の長さが) どのくらい…」
▶ 期間の長さ・物の長さを尋ねる。
○ **two and a half hours (long)** 「2時間半(の長さ)」

- 450 “How soon will this bus leave?” “After a few more people get on.”
□ **how soon** ... 「あとどのくらいで…」
▶ 時間的な早さを尋ねる。
○ **get on** (A) 「(A に) 乗る」 ⇔ **get off** (A) 「(A から) 降りる」

- 451 “How far is it from here to the nearest supermarket?”
“It’s a few blocks away.”
□ **how far** ... 「(距離が) どのくらい…」, どの程度…」
▶ 距離・程度を尋ねる。
○ **from A to B** 「A から B まで」
○ **be ~ blocks away** 「～ブロック行ったところにある」

File 55 疑問詞の種類

疑問代名詞	代名詞として扱う □ who [whom, whose] 「誰」 □ what 「何, (数量・値段などが) どれだけのもの」 □ which 「どちら」
疑問形容詞	形容詞として扱い, 名詞の前に置く □ whose + 名詞 「誰の～」 □ what + 名詞 「どの～」 □ which + 名詞 「どちらの～」
疑問副詞	副詞として扱う □ when 「いつ」 □ where 「どこで, どこへ」 □ why 「なぜ」 □ how 「どのように, どれくらい」

Words to Use often / soon / leave / far

File 56 how + 形容詞 [副詞] ...

表現	尋ねる事柄	表現	尋ねる事柄
□ how old	年齢	□ how soon	時間的な早さ
□ how long	期間の長さ・物の長さ	□ how high	高さ
□ how tall	身長・高さ	□ how many	数
□ how large	大きさ・広さ	□ how much	値段・量・程度
□ how far	距離・程度	(+ 数えられない名詞)	
□ how deep	深さ	□ how fast	速さ
□ how wide	幅	□ how thick	厚さ
□ how often	頻度・回数		

452 私たちのほとんどは自分たちがどれだけのエネルギーを使っているかを知らない。
□□□ Most of us do not know () () (e) () () ().
基本 Tip 「どれだけのエネルギーを使っているのか」を表す節を、疑問詞を使って表現する。
間接疑問文の文。

453 「サラが今日どうして学校を休んでいるか知ってる？」
□□□ 「ええ。彼女はディベートの大会に参加しています。」
“(why / do / Sara / know / you / is) not in school today?”
“Yes. She’s participating in a debate competition.”
Tip 「～を知っているか」という表現で文を始めて、間接疑問を続ける。

454 「私たちの世代で最高の歌手は誰だと思いますか。」
□□□ 「米津玄師だと思います。」
“() () () () () the best singer of our generation?”
“I believe it’s Yonezu Kenshi.”
Tip 疑問詞で文を始めて、「あなたは思いますか」にあたる語句を挿入する。

455-1 「恋愛映画を見るのは好きじゃないのですか。」「いいえ、好きです。」
□□□ “() () () watching romantic movies?”
“(), () ().”
Tip 「…ではないのですか」と尋ねる疑問文。文頭はどうなる？
日本語では返答は「はい」だが、英語では？

455-2 「テストの結果を見て、彼は驚かなかったのですか。」
□□□ 「はい、驚きませんでした。」
“() () () when he saw his test results?”
“(), () ().”
Tip be動詞を含む表現を使って「…ではなかったのですか」と尋ねる場合、文頭はどうなる？
日本語では返答は「はい」だが、英語では？

452 Most of us do not know **how much energy we use**.
F 263 ▶ 疑問文を「文の一部」として組み込んだものを間接疑問といい、名詞節(疑問詞節)をつくる。名詞節は文の主語・目的語・補語になる。この文では know の目的語。
▶ 間接疑問の中には平叙文 (S’+V’) の語順にする。普通の疑問文のように V+S の語順にはしない。疑問詞が S’にあたる場合はそのまま V’を続ける。
How much energy do we use?
→ Most of us do not know **how much energy we use**. [間接疑問]
S’+V’

453 “**Do you know why Sara is** not in school today?”
“Yes. She’s participating in a debate competition.”
□ **Do S know + 間接疑問** (疑問詞 (+S’) +V’)? 「…を知っていますか。」
▶ Yes/No で答えることのできる疑問文は、Do ～で始める。
○ **be not in school** 「学校を休んでいる」= **be absent from school**

454 “**Who do you think is** the best singer of our generation?”
F 264 “I believe it’s Yonezu Kenshi.”
□ 疑問詞 + do you think (S)+V ...? 「(あなたは) …と思いますか。」
! Yes/No では答えられない疑問文。do you think の後は (S)+V の語順にする。
How old is Ken? (ケンは何歳ですか。)
→ **How old do you think Ken is?** (ケンは何歳だと思いますか。)
S + V
▶ 問題文の Who のように、疑問詞が S にあたる場合はそのまま V を続ける。
Who do you think is the best singer of our generation?
S V

455-1 “**Don’t you like** watching romantic movies?” “**Yes, I do**.”
F 007 ▶ 相手に「…ではないのですか」と尋ねる疑問文を否定疑問文と呼ぶ。文を否定形で始めて、not は短縮形を使う。
! 否定疑問文に対する返答 (Yes/No) は、日本語の返答 (はい / いいえ) と逆になることが多い。英語では、肯定形・否定形のどちらの疑問文でも、返答が肯定の内容なら Yes、否定の内容なら No で答える。⇒ Grasp25

455-2 “**Wasn’t he surprised** when he saw his test results?”
F 007 “**No, he wasn’t**.”
▶ 否定疑問文。「驚かなかった」という否定の答えなので、“No, …”と答える。

Grasp 25 否定疑問文の答え方

“Don’t you like sushi?” (すしは好きではないのですか。)[否定疑問文]
“Yes, I do (= like it).” (はい、好きです。)
“No, I don’t (= don’t like it).” (はい、好きではないです。)
→ 日本語は「相手の発言」に同意するときに「はい」、同意しないときに「はいえ」となるが、英語では「内容」を肯定するなら Yes、否定するなら No となる。

452
|
455

Self
Check

/

/

/

456 今日結構晴れていますね。
□□□ The weather is pretty sunny today, ()()?

基本 Tip 「…ですよ」と付け加える付加疑問。
主節の動詞が is だから、付け加える表現はどうなる?

457 野菜を食べるのが苦手な子もいますよね。
□□□ ()() don't like to eat vegetables, ()()?

基本 Tip 「苦手な子」の「子」は単数? 複数?

458 あなたは前に台湾へ行ったことがあるんですよね。
□□□ Taiwan before, ?
Tip 「行ったことがある」を表す表現は? その付加疑問の形は?

459-1 食卓を片付けてくれますか。
□□□ () the table, ()()?
発展 Tip 肯定の命令文に「…してくれますか」と付け加える表現は?

459-2 ミーティングに遅れないでくれますか。
□□□ (D)()() for the meeting, ()()?
発展 Tip 否定の命令文に「…しないでくれますか」と付け加える表現は?

460 図書館で待ち合わせして、試験勉強をしようよ。
□□□ ()() at the library and () for our exam, ()()?
Tip 「待ち合わせる → 会う」と表現。「…しましょうよ」を表す表現は?

461 その質問の答えを誰が知っているだろうか。
□□□ to the question?
Tip 「誰が～を知っているだろうか」と疑問形にすることで、「いや誰も～を知らない」ということを反語的に表す表現は?

462 そんなうそを信じられる人がいるだろうか。
□□□ ()() anyone (p)() such a lie?
Tip 「そんなうそを信じられる人がいるだろうか → どうやって誰がそんなうそを信じられるのか」と表現する。「誰もそんなことはできない」ということを伝える文。

463 変えることができないのに、過去を悔やんで何になるのか。
□□□ ()()()()() the past when we can't change it?
Tip 「～して何になるのか → ～する効用は何なのか、～する目的は何なのか」と表現する。「～しても何にもならない」ということを伝える文。

456 The weather is pretty sunny today, isn't it?
F 008 ▶ 平叙文 (S + V の語順の文) や命令文の後に付ける疑問形を付加疑問と呼ぶ。平叙文の付加疑問は、相手に「…ですよ」と確認したり、同意を求めたりする。
▶ 肯定文には、否定形の付加疑問を付ける。○ ..., isn't it? × ..., is it?

457 Some children don't like to eat vegetables, do they?
F 008 ▶ 否定文には、肯定形の付加疑問を付ける。○ ..., do they? × ..., don't they?
○ some + 複数名詞「いくつかの～」

458 You've been to Taiwan before, haven't you?
▶ 現在完了形の肯定文には、haven't [hasn't] を使った付加疑問を付ける。
○ ..., haven't you? × ..., have you?

459-1 Clear the table, will you?
F 008 □ 肯定の命令文, + will you? 「…してくれますか。」
⊕ 肯定の命令文, + won't you? 「…してくれますよね。」
○ clear the table 「食卓を片付ける, テーブルを片付ける」

459-2 Don't be late for the meeting, will you?
□ 否定の命令文, + will you? 「…しないでくれますか。」
○ be late for A 「A に遅れる」 ⇔ be in time for A 「A に間に合う」

460 Let's meet at the library and study for our exam, shall we?
F 008 □ Let's + 動詞の原形, + shall we? 「…しましょうよ。」
= Why don't we do?

461 Who knows the answer to the question?
F 009 ▶ 相手に質問をしているのではなく、「…だろうか、いやそうではない」と反語的に否定の内容を表す疑問文を修辭疑問文と呼ぶ。相手に返答を求めているわけではない。この問題文は Nobody knows the answer to the question. とほぼ同じ意味を表す。
❶ 疑問代名詞は3人称単数扱いする。× Who know ... とはしない。
□ Who knows ~ ? (～を誰が知っているだろうか →) 「誰も～を知らない。」
= Nobody knows ~.

462 How could anyone possibly believe such a lie?
□ How could S possibly do?
(一体どうやって S は～できるのか →) 「S は～できない。」
⊕ How should I know? 「私が知っているはずがないでしょう。」

463 What's the point of regretting the past if we can't change it?
= What's the use of regretting the past if we can't change it?
□ What is the point of doing? } (～することの目的[効用]は何なのか →)
What is the use of doing? } 「～しても何にもならない。」
▶ point は「目的」, use は「効用, 役に立つこと」の意味。
○ regret the past 「過去を悔やむ」

456
|
463

Self
Check

/

/

/

/

/

/

/

/

/

- 464 「サラはどんな人ですか。」「優しくて気さくな人です。」
☐☐☐ “()() Sara ()?” “She is a kind and friendly person.”
Tip 「Sはどのような人か → Sは何のようであるか」と尋ねる定型表現は?

- 465 「ケンとはどんな外見ですか。」「背が高く、スリムでショートヘアです。」
☐☐☐ “()() Ken ()()?” “He’s tall and slim with short hair.”
Tip 「Sはどのような外見か → Sはどのように見えるか」と尋ねる定型表現は?

- 466 「お仕事は何をされていますか。」「看護師です。」
☐☐☐ “_____?” “I’m a nurse.”
Tip 「Sの職業は何ですか → Sは何をするのか」と尋ねる定型表現は?

- 467 「このアイデアをどう思いますか。」「すばらしいと思います。」
☐☐☐ “_____ this idea?” “I think it’s great.”
Tip 「Aをどう思いますか → Aについて何を思うか」と相手に尋ねる定型表現は?

- 464
469
468-1 「読んでいる本はどうですか。」「ストーリーが面白いです。」
☐☐☐ “()()()() the book you’re reading?”
 “It has an interesting story.”
Tip 「Aはどうですか → Aをどのように好きか」と相手に意見や感想を求めるときの定型表現は?

- 468-2 「ステーキの焼き加減はどのようにしますか。」「ミディアムをお願いします。」
☐☐☐ “_____ your steak cooked?” “Medium, please.”
Tip 「Aはどのようにしますか」と相手に好みの調理法を尋ねるときの定型表現は?

- 469 「一緒に映画を見に行くのはどう?」「それはいいね。」
☐☐☐ “()(a)() to the movies together?” “That sounds good.”
基本 **Tip** 「～するのはどうだろう?」と相手に尋ねる表現は?



- 464 “What is Sara like?” “She is a kind and friendly person.”
☐ **What is S like?** 「S はどのようなもの [人] か。」
 ▶ S について性格や性質を尋ねる表現。
☐ **friendly** 「人なつこい, 気さくな」
- 465 “What does Ken look like?” “He’s tall and slim with short hair.”
☐ **What does S look like?** 「S はどのような外見か。」
 ▶ S について外見を尋ねる表現。
- 466 “What do you do?” “I’m a nurse.”
☐ **What do [does] S do?** 「S の職業は何ですか。」
 ▶ S について職業を尋ねる表現。
- 467 “What do you think of [about] this idea?” “I think it’s great.”
☐ **What do you think of A?**
What do you think about A? } 「A についてあなたは どう思いますか。」
 = What do you make of A? = How do you feel about A?
 ▶ A について意見や感想を尋ねる表現。
- 468-1 “How do you like the book you’re reading?”
 “It has an interesting story.”
☐ **How do you like A?** 「A はどうですか。」
 ▶ 相手の意見や感想を求めるときに使う表現。
- 468-2 “How would you like your steak cooked?” “Medium, please.”
 = “How do you like your steak cooked?”
☐ **How would you like A?**
How do you like A? } 「A はどのようにしますか。」
 ▶ ステーキやコーヒーなどについて好みの調理法を尋ねるときに使う表現。
- 469 “How about going to the movies together?” “That sounds good.”
 = “What about going to the movies together?”
 = “What do you say to going to the movies together?”
☐ **How about A [doing]?**
What about A [doing]? } 「A は [～するのは] どうだろう?」
 = What do you say to A [doing]?
 ▶ How about, What about, What do you say to の後には名詞や動名詞がくる。
How about lunch before the movie? [lunch は名詞]
 (映画の前に昼食はどう?)
 = **What about lunch** before the movie?
 = **What do you say to lunch** before the movie?
 ▶ What do you say to A [doing]? は他の2つよりも正式な言い方。
☐ **go to the movies** 「映画を見に行く」

- 470 「何か新しいことをやってみてはどう?」「そうですね。」
□□□ “() () () () something new?” “All right.”
基本 Tip 「～してはどうですか」と、相手に何かをするように提案するときの定型表現は?

- 471 「ここでお昼を食べるのはどうですか。」「いいですよ。」
□□□ “(W) () () () here?” “Sure.”
Tip 「(一緒に)～しませんか」と勧誘するときの定型表現は?

- 472 「何のためにお金をためているのですか。」「留学するためです。」
□□□ “() () () saving money ()?” “To study abroad.”
Tip 「何のためにSは～するのか」を what を使って表現すると?

- 473 「どうしていつも朝早く学校に来るの?」
□□□ 「授業が始まる前に読書するのが好きなんです。」
発展 “(H) () () always () to school early in the morning?”
“I like to read before class starts.”
Tip 「Sはどうして～するのか」を表す表現は? 語順に注意。
= Why do you always come to school early in the morning?

- 474 「その脚、どうしたのですか。」「スキーでけがをしました。」
□□□ “_____ your leg?” “I hurt it skiing.”
Tip 「Aはどうしたのですか」と問題のあるところを尋ねる定型表現は?

- 475 海がさらに温かくなればサンゴ礁はどうなるのだろうか。
□□□ () () (b) () the coral reefs if the ocean gets warmer?
Tip 「Aはどうなるのか」を表す定型表現を使って未来のことを表すと?

- 476 外国でスマートフォンを紛失すればどうなるだろうか。
□□□ () () () () my smartphone in a foreign country?
発展 Tip 「(もし)Sが～すればどうなるだろうか」を表す定型表現は?

- 470 “Why don’t you try something new?” “All right.”
= “Why not try something new?”
□ Why don’t you do? } 「～してはどうですか。」—相手に対する提案
Why not do?
○ something new 「何か新しいこと」

- 471 “Why don’t we have lunch here?” “Sure.”
□ Why don’t we do? 「(一緒に)～しませんか。」
= Let’s + 動詞の原形, + shall we?

- 472 “What are you saving money for?” “To study abroad.”
□ What V + S for? 「何のためにSは～するのか。」
= Why V + S?
○ save money 「お金をためる」⇔ spend money 「お金を使う」

- 473 “How come you always come to school early in the morning?”
“I like to read before class starts.”
□ How come S + V? 「Sはどうして～するのか。」—理由や原因を尋ねる表現
↑「どのように(How)SがVすることが来る(come)のか」
= Why V + S?
! How come の後は平叙文の語順(S + V)にする。
○ go to school / get to school / come to school 「登校する」
—come は「(話し手に)近づく」が基本的な意味で、この問題文では、話し手はすでに学校にいと考えられる。go to school は「学校へ行く」を意味する一般的な表現。
get to school は移動手段や到着を強調するときに使う表現。

- 474 “What’s wrong with your leg?” “I hurt it skiing.”
= “What’s the matter with your leg?”
□ What’s wrong with A? } 「Aはどうしたのですか。」
What’s the matter with A?
▶ I hurt it (when/while) skiing. の when/while が省略され、分詞である skiing
1語で「スキーをしている時に」という意味を表している。

- 475 What will become of the coral reefs if the ocean gets warmer?
□ What becomes of A? 「Aはどうなるのか。」
▶ A についての気がかりや心配な気持ちを表す。過去のことは What became of A?,
完了形は What has become of A?, 未来のことは What will become of A? と
なる。
○ coral reef 「サンゴ礁」
○ get warm 「温かくなる, 暖かくなる」⇔ get cold 「冷める, 寒くなる」

- 476 What if I lose [lost] my smartphone in a foreign country?
□ What if S + V? 「(もし)Sが～すればどうなるだろうか。」
▶ 望ましくないことを想定した不安な気持ちを表す表現。語り手が「実際に起こる
かもしれない」と感じている場合は直説法(lose)を、「起こりそうもない」と感じ
ている場合は仮定法(lost)を使う。